

No.	401	<b>キャンドルのつどい</b>			
概要	仲間とろうソクの炎を囲み、ゲーム、ソング、ダンス、スタンツなどを行います。また、研修のまとめとして行うこともできる。				
内容	人数(人)	~200人	時間	2時間	
	対象	フリー	時期	通年	
	場所	多目的ホール・体育館・第1・第2創作室			
	指導形態	自主活動 ・ <u>職員による事前の説明のみ</u> ・ 職員による直接指導			
	安全管理	引率者による、火の管理・監督(消火まで)。また、点火時の安全指導・管理。			
ねらい	○なかまと共に過ごす喜びを味わい、友情を深める。 ○グループごとに、準備・片づけや活動することで協力する心、思いやりの心を育てる。 ○火の神秘さや大切さに気付くことができる。				
準備	施設から貸出	・営火長等の衣装 ・ワイヤレスアンプ ・ワイヤレスマイク ・CDデッキ ・延長コード ・中央燭台 ・個人用燭台 ・音楽CD ・ペンライト ・活動資料			
	団体で準備	・活動しやすい服装 ・スタンツ等で必要なもの <教材として注文するもの> ・ろうそく(大)5~6本程度 ・ろうそく(小)1人1本			
	確認事項	・集いの流れについては、各団体で事前に確認をしておく。(事務室に参考資料あり) ・進行や役割分担、スタンツ等の事前準備を、必要に応じて行っておく。			

	内容	留意事項
活動前	○引率及び研修者の一部で、職員といっしょに「キャンドル打ち合わせ」を行う。この時、借用物の確認をする。また、キャンドル同士の点火や消火の仕方を確認する。 (16時30分から30分程度)	○準備担当10名程度必要。 ○準備時には、職員が、燭台、片付け方、ろうソクの消火後の置き場所等の確認を行う。 ○当日複数の団体がキャンドルのつどいを行う場合は、所が場所を指定する。
活動の説明	○必要に応じて、キャンドルのつどいの目的・流れなどを説明する。	
展開		○ 終了後、片付けを行い(火の確認等)、事務室に連絡し、職員の点検を受けること。 ○ 購入したろうソクは、使用后団体で持ち帰ってもかまわない。 ○ 利用団体は、健康状態の把握に努め、特に留意しなければならないことがあれば事前に相談すること。 ○ つどいの流れは、団体独自の流れで進める。(事務室に、参考資料あり) ○ ろうソクの代わりにペンライトへの変更が可能。(ペンライトは貸出可) ろうソクは、団体制作のオリジナルでもよい。ただし、持ち込んだろうソクは、使用後は持ち帰る。 ○ 片付けに関しては、事前の説明の通りにおこない、消火は安全に留意して行う。